

第4回（3月） 会議録(主な意見)

- ・シート活用の研修について、例えば館長が集まって、いきなりこのシートづくりをするのは難しいと思う。シートへの理解、とっかかりの部分となる入口の研修に意義がある。
- ・せっかくシートを作り、2年間かけていろいろ論議してきた成果もまとめたので、それだけで終わったらちょっともったいない。その具体化、具現化を図るために、研修・講座の内容・時間を考えたらどうか。
- ・地域の課題をどうするかもそうだが、公民館自体の活動をどうしていくかっていうことをこのシートをベースにして少し具体的に議論をしていきたい。
- ・このシートはもうこれでほぼ完璧というか、もういけばいい。やってみてわかることがたくさんある。一旦、これでもう進んでしまえばいい。シートを活用してみて、また、一年後かわからないが、このような結果でしたっていうことを、またご報告できれば、いいのではないか。
- ・自分たちの団体では、新年度会長交代が多い。今回はぜひ、ブロックごとに、自分たちの地域の問題点を再認識する意味で、シートを用いて研修会を開催したい。
- ・会議のまとめとシートは、生涯学習課だけではなくて、県・市町の企画担当の部署、地域づくり・まちづくりの部署にも、伝えていただきました。参考になるというような形で活かしていただけるといい。地域づくり・まちづくり、社会教育だけがやってるわけではないので、そういう意味で、そんな活用の仕方を何か考えていただきたい。
- ・公民館を主体にした学びの場や話し合いの場になかなか学校全体として参加するのは、難しいと思うが、例えばこの地域分析シートの項目について、アンケート形式で、学校に依頼して、その地域の小中学生に協力してもらおうこともできるのではないか。
- ・自分たちの団体は公民館にからんでいるので、出前講座とか勉強会があったら、何回か出て、よく理解してから、また自分たちの会におろしていきたい。
- ・自分たちの団体でも事業計画とか活動記録とか報告書などそれぞれ書いている。シートに字がたくさん書かれているとか、細かく書かれていると、それを見るだけで敬遠されることと考えられる。自分たちが書いている様式にどうやってあてはめたらいいか、人づくり・つながりづくり・地域づくりはどうかになってことが簡単に書けるように入れたらいいか話し合いたい。